



久保田由夫 ほっと通信



NO. 94
2019. 11月号
【部内資料】

発行 くぼたよし事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・フェイスブック・ホームページもご覧ください>



<季節の写真>

赤く色づいた収穫目のりんごも台風被害に。「りんごの木が土砂から家を守ってくれた」と農家の方が話してくれた。(依田地区)

42カ所の避難所に2,478人が避難、市民生活に大きな影響があった台風19号



台風19号により被災された皆さんに心よりお見舞い申し上げます。◆上田市でも各地で大きな被害が出ました。上田市の指定避難所だけでもピーク時には2,478人が避難。自治会管理の避難所を含めると約5千人の方が避難したと思われます。◆応急復旧工事などに24時間体制で、土日も返上で対応された建設関係者のみなさんをはじめ、すべての関係者の皆さんにご慰労を申し上げます。◆写真は、依田地区のしの沢がはん濫した現場で自治会長らから説明を受けました。

また、高村京子県議とは3日間で丸子、武石、長和町の19カ所の災害現場へ行き、関係者の声を直接お聞きしました。◆11月12日には、台風19号災害対策を含む予算要望書を日本共産党上田市議団として、土屋陽一市長に提出、懇談しました。◆復旧・復興に全力をあげるとともに、今回の台風被害を検証して、今後の上田市の防災・減災対策事業に活かしていきたいと思えます。(くぼた よしお)

台風19号災害 重軽傷者6人、建物471、道路221、河川139 市は、13億円余の補正予算で対応



左から、内村川に架かる歩道が落橋。その後、車道も通行止めに。(中)千曲川堤防が崩れたことにより別所線が不通に。(右)武石新橋は、護岸が崩れたため通行止め解除される10月18日17時まで272世帯、593人が孤立状態に。



左から、塩川地区南方では、水路があふれ道路に穴が開いた。(中)依田地区のしの沢から土石流がでて民家は床上浸水に。(右)国道254号線大塩地区の道路が崩落。大型車は一時通行止めに。現在は信号機による片側通行に。(11月6日現在)



左から、上田市水道局の腰越浄水場は、裏山が崩れ土石が水路をふさぎ、敷地内へ流入。(中)下長瀬地区権現付近では依田川堤防が一部崩落。(右)東内地区新屋付近では、栗山沢からの土石流が、水路をふさぎ県道に土砂と水が大量に出た。車が土砂にのりあげた。